



大人気！ネモフィラが見ごろ！



ポプラの丘にて（2022年4月16日撮影）



北米原産。ハゼリソウ科の一年草。花言葉は可憐、清々しい心など。名前はギリシャ語のネモス（nemos:森）とフィレオ（phileo:愛する）を組み合わせられて、森の周辺に咲いていることが多いことから。

園内にある品種“インシグニスブルー”は、愛らしい花色・花姿から、英名で「ベイビーブルーアイズ（赤ちゃんの青い瞳）」と呼ばれています。

淡路島国営明石海峡公園では、約20,000株のネモフィラが見頃を迎えており、5月上旬までご覧いただけます。

ネモフィラが咲くポプラの丘は、カラフルなチューリップをお楽しみいただいた場所がネモフィラブルーの世界へと様変わりしました！

ポプラの丘は、下段がネモフィラ、上段はネモフィラに加え、ヤグルマギクも今後見頃となります。

また、ポプラの丘の西側は、ローダンセやダイアンサス、アグロステンマなどが咲き、お花畑になります。

淡路島国営明石海峡公園の「ネモフィラ」を是非ご紹介くださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

明石海峡公園管理センター 佐藤・玉置

TEL:0799-72-2000 FAX:0799-72-2100

ホームページ：<https://awaji-kaikyopark.jp> “明石海峡公園”で検索。

★本資料のカラー版はホームページからもご覧になれます。

